

あなたのお宅は大丈夫？

電気の安全チェックをしてみましょう！

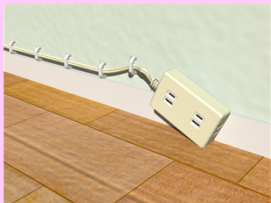
古くなった漏電遮断器は
取り替えていますか？



漏電遮断器が動作することはほとんどないと思いますが、これで24時間365日稼働しています。時々テストボタンを押して動作を確認したり、15年程経過したら新しいものに取り換えましょう。

あなたのお宅の状況を
口欄にチェックして
確かめてみてください。

コードを釘やステープルで壁
等に固定していませんか？



コードを釘打ちで固定すると、中の素線が切れて過熱し、ショートして火災の原因にもなりますのでやめましょう。

使ったあとは、プラグを
抜いていますか？



アイロンやドライヤー、ストーブなどの熱機器の付けっ放しは火災の原因になるので、使い終わったらすぐにプラグを抜く習慣をつけましょう。

アースを取付けていますか？



洗濯機や衣類乾燥機、冷蔵庫、エアコン、電子レンジなどにはアース線が付属されています。感電防止のため、アースを接続して使いましょう。

濡れた手でプラグを
差し込んでいませんか？



濡れた手でプラグやスイッチ類を触ると感電する恐れがあります。よく手を乾わかしてから取扱しましょう。

時々プラグの掃除を
していますか？



テレビや冷蔵庫、洗濯機など長時間プラグを差し込んだままで使用する場合は、プラグとコンセントの部分に埃が溜まりがちです。トラッキング火災が起きないように時々掃除をしましょう。

コードが家具の
下敷きになっていませんか？



コードが家具の下敷きになったりすると、中の素線が切れて過熱し、ショートして火災の原因にもなるので注意しましょう。

たこ足配線は容量オーバー
になっていませんか？



テーブルタップには最大容量があります。接続する電気機器の消費電力の合計がテーブルタップの最大容量を超えないようにしましょう。

コードを引っ張ったり
していませんか？



コードを引っ張ると、中の素線が切れて過熱し、ショートして火災の原因にもなります。プラグを持って抜き差ししたり、知らず知らずのうちにコードが引っ張られないよう注意しましょう。

コードを束ねて
使いませんか？



コードを束ねると、熱がこもって過熱し、ショートして火災の原因にもなります。なるべく伸ばして使いましょう。

電気使用安全月間
8月1日～8月31日
電気安全関東委員会